

2025年3月期連結決算に関する 補足説明資料

証券コード：6745

2025.05.08



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

2025年3月期 連結業績概要

決算ハイライト

売上高は創業以来初の**1,000億円**を達成、利益ともに
4期連続で過去最高を更新

海外売上高は欧州と東南アジアを中心に伸長し **+17.4%増加**

国内事業における注力事業のストックビジネスの売上高は
+6.4%伸長

営業利益率は **+1.6pp**と採算性が改善
価格改定影響と採算性を重視した受注活動が寄与

※ストックビジネス：建物ライフサイクルの中で長期的にビジネスが発生するリニューアル及び保守事業を定義

連結業績

(百万円)	25/3月期 実績	対前期比	
		増減額	増減率
売上高	100,900	7,415 (6,047)	7.9% (6.5%)
営業利益	9,553	2,177 (1,887)	29.5% (25.6%)
営業利益率	9.5%	1.6pp	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,650	1,988 (1,740)	35.1% (30.7%)
為替レート (円/USD)	152.62	8.03	-
為替レート (円/GBP)	194.73	13.02	-

※カッコ内の数値は為替影響額を除いた値を示しています。

- 国内・海外事業ともに好調に推移し、売上・利益ともに過去最高を更新。

主要指標

(百万円)	25/3月期 実績	対前期比	
		増減額	増減率
ストックビジネス（保守+リニューアル）売上高	45,884	2,767	6.4%
国内事業に占める ストックビジネス売上高構成比	58.6%	0.5pp	
海外売上高	22,579	3,351	17.4%
連結売上高に占める 海外売上高比率	22.4%	1.8pp	

- 国内事業におけるストックビジネス売上高及び海外売上高ともに伸長。

セグメント別損益

(百万円)	25/3月期		対前期比	
	実績	構成比 / 利益率	増減額	増減率
売上高	100,900	100.0%	7,415	7.9%
火災報知設備	62,486	61.9%	5,196	9.1%
保守	21,085	20.9%	1,116	5.6%
消火設備	11,179	11.1%	1,118	11.1%
防犯設備	6,149	6.1%	△ 16	-0.3%
※参考 海外グループ会社5社合算	27,216	27.0%	2,852	11.7%
セグメント利益	9,553	9.5%	2,177	29.5%
火災報知設備	8,974	14.4%	1,775	24.7%
保守	5,044	23.9%	630	14.3%
消火設備	1,607	14.4%	556	53.0%
防犯設備	634	10.3%	259	69.2%
調整額	△ 6,708	-	△ 1,043	-
※参考 海外グループ会社5社合算	2,716	10.0%	406	17.6%

※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

- 防犯設備を除き増収、全セグメントで増益。

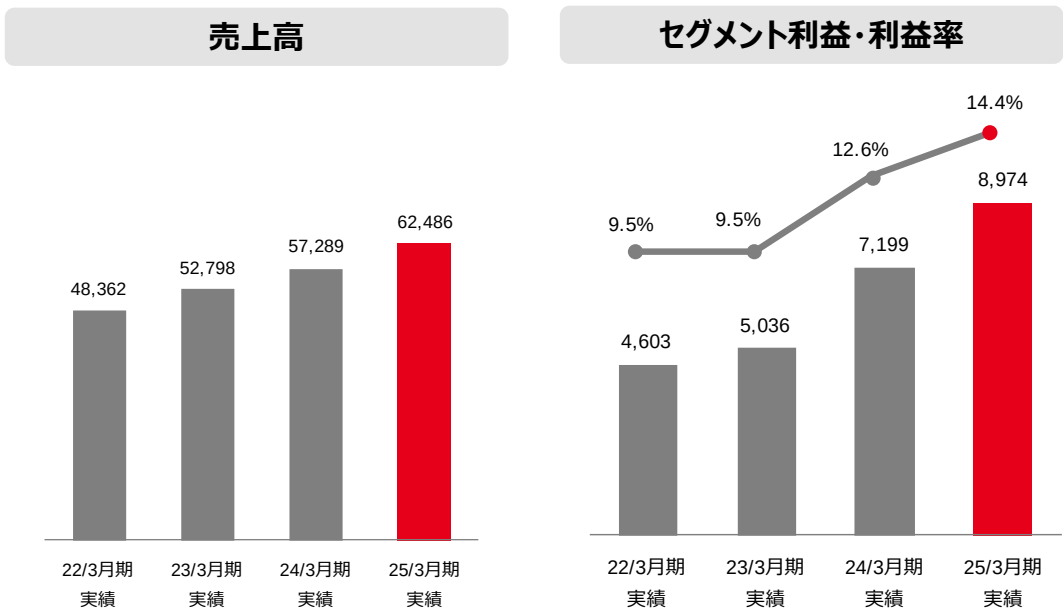
地域別売上高

(百万円)	25/3月期		対前期比	
	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	100,900	100.0%	7,415	7.9%
国内	78,321	77.6%	4,064	5.5%
海外	22,579	22.4%	3,351 (1,982)	17.4% (10.3%)
北米/中南米	2,645	11.7%	△ 283 (△ 424)	△9.7% (△14.5%)
アジア・パシフィック	5,993	26.5%	1,380 (1,084)	29.9% (23.5%)
欧州/中東/インド	13,939	61.8%	2,254 (1,322)	19.3% (10.3%)

※カッコ内の数値は為替影響額を除いた値を示しています。

- 欧州及び東南アジアを中心に伸長。

業績推移(百万円)



(百万円)	22/3月期 実績	23/3月期 実績	24/3月期 実績	25/3月期 実績	対前期比 増減率
売上高	48,362	52,798	57,289	62,486	9.1%
国内	34,873	36,167	38,061	39,907	4.8%
海外	13,489	16,631	19,227	22,579	17.4%
セグメント利益	4,603	5,036	7,199	8,974	24.7%
受注高	48,803	53,892	56,808	63,280	11.4%
国内	35,314	37,261	37,580	40,701	8.3%
海外	13,489	16,631	19,227	22,579	17.4%
受注残高	11,269	12,363	11,882	12,724	7.1%

ポイント

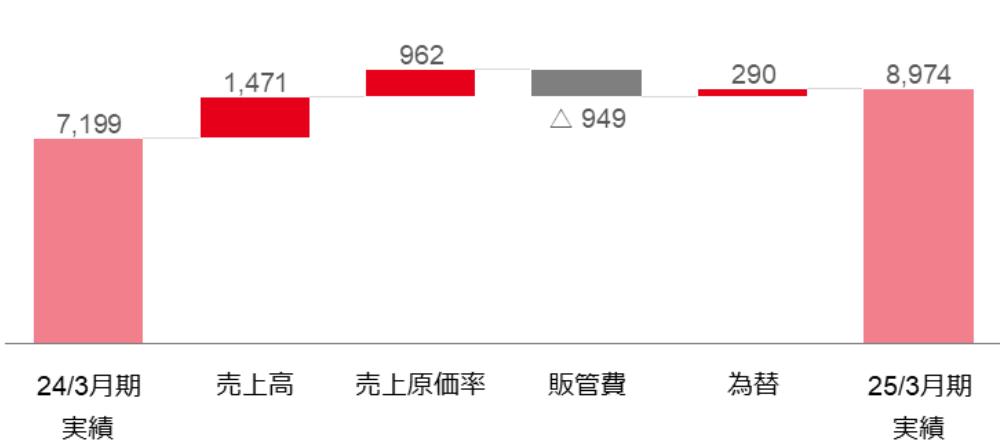
- 事業環境

 - 国内市場では、首都圏を中心とした旺盛な再開発需要を背景に新築案件は安定して伸長。
 - 海外市場では、特に東南アジア市場が経済成長に伴って建築需要が拡大。
- 売上高

 - 国内市場では、過去納入案件のストックの積み上がりによる更新需要が高まり、リニューアルが伸長。価格改定効果も寄与。
 - 海外事業では、欧州及び東南アジアを中心に増収となり、為替影響も含め大幅増収。
- セグメント利益

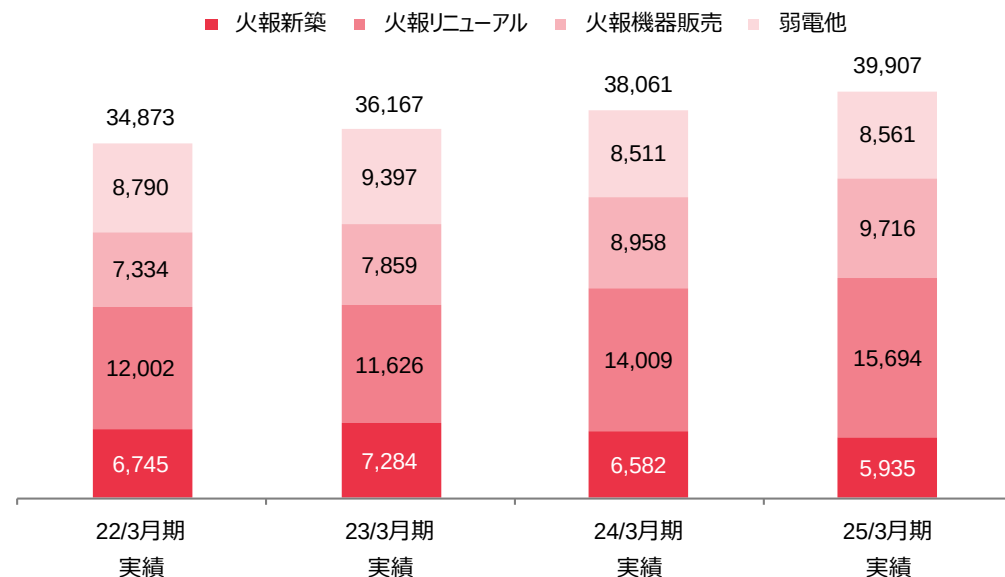
 - 国内事業では、採算性を重視した受注活動により収益性改善。
 - 海外事業においても、主に英国やベトナムでの増収により利益額が増加。

営業利益増減要因分析



業績推移(百万円)

売上高



(百万円)	22/3月期 実績	23/3月期 実績	24/3月期 実績	25/3月期 実績	対前期比 増減率
国内売上高	34,873	36,167	38,061	39,907	4.8%
火報新築	6,745	7,284	6,582	5,935	-9.8%
火報リニューアル	12,002	11,626	14,009	15,694	12.0%
火報機器販売	7,334	7,859	8,958	9,716	8.5%
弱電他	8,790	9,397	8,511	8,561	0.6%
火報工事付構成比					
火報新築	36.0%	38.5%	32.0%	27.4%	
火報リニューアル	64.0%	61.5%	68.0%	72.6%	

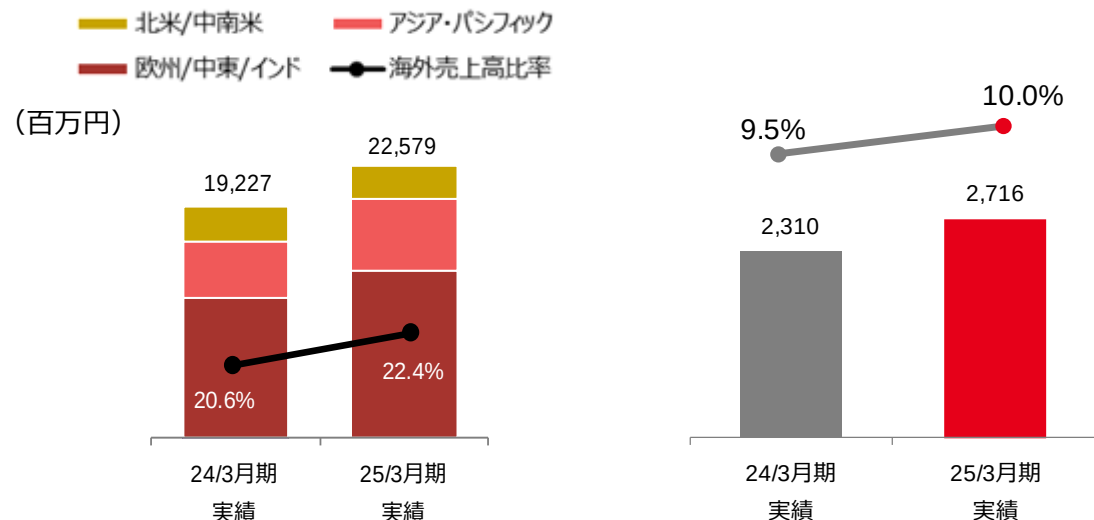
※火報リニューアル売上高について、2025年3月期より連結まで対象を拡大する見直しを行っております。
 なお、24/3月期の実績については、見直し後の算出式に基づき作成したものを記載しております。

ポイント

- 火報新築は採算性重視の受注活動を推し進めた結果、小規模工事件数が大幅に減少した影響により売上高が減少。
- 火報リニューアルは価格改定効果の影響と採算性を重視した受注活動により収益性が向上し、好調に推移。
- 機器販売については代理店・販売店との営業連携を強化する取り組みと価格改定の影響により増収。

業績推移(百万円)

売上高

海外グループ会社5社合算
営業利益・利益率

(百万円)	24/3月期 実績	25/3月期 実績	対前期比 増減率
海外合計	19,227	22,579	17.4% (10.3%)
北米/中南米	2,928	2,645	△9.7% (△14.5%)
アジア・パシフィック	4,613	5,993	29.9% (23.5%)
欧州/中東/インド	11,685	13,939	19.3% (11.3%)
海外売上高比率	20.6%	22.4%	1.8pp
為替レート (円/USD)	144.59	152.62	-
為替レート (円/GBP)	181.71	194.73	-

地域別売上高ポイント

北米/中南米

- 北米のシステム販売が低調に推移したことにより減収。

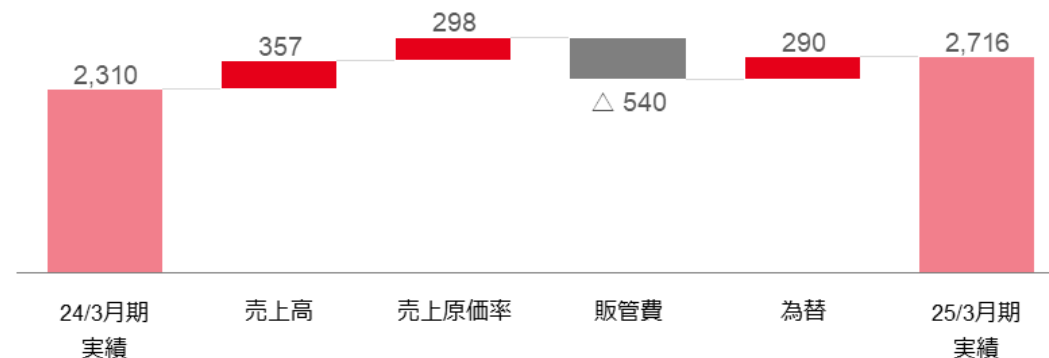
アジア・パシフィック

- 東南アジア市場において昨年発生していた製品供給制約が解消。経済成長に伴う需要が高まっている事業環境の下、ベトナムを中心に好調に推移。

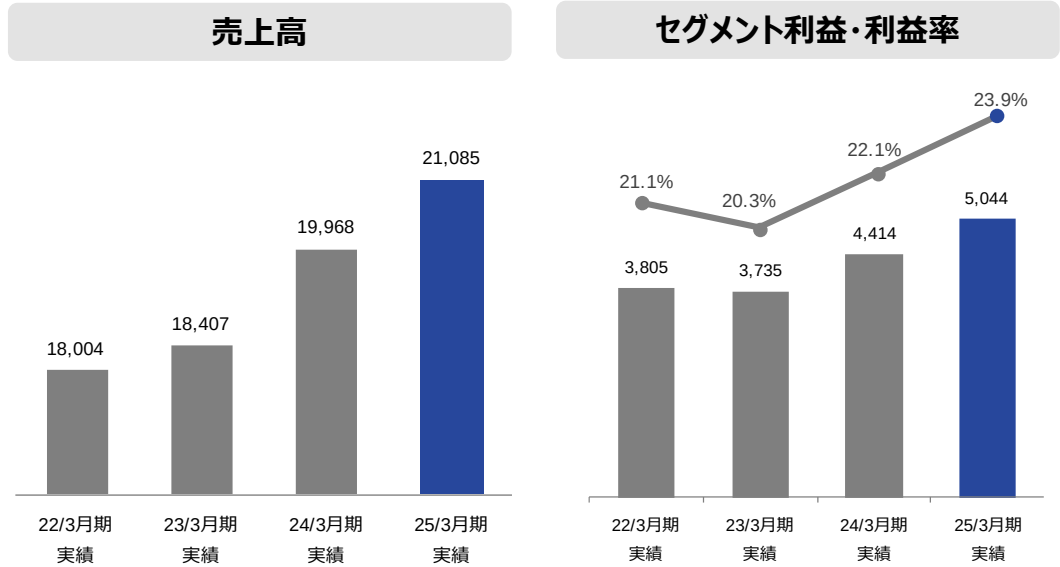
欧州/中東/インド

- 本地域の主要販売先である英国を中心に増収。英国では大手販売先の在庫調整が解消されたことによる影響に加え、システム販売の増販により伸長。

営業利益増減要因分析



業績推移(百万円)

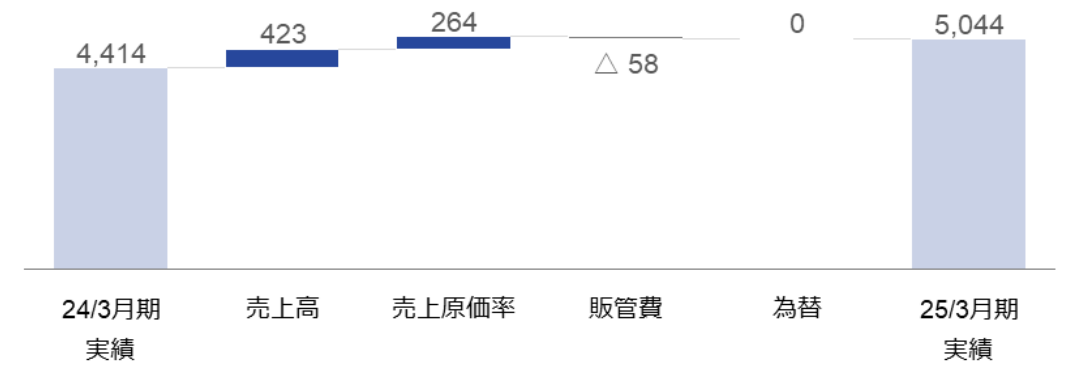


(百万円)	22/3月期 実績	23/3月期 実績	24/3月期 実績	25/3月期 実績	対前期比 増減率
売上高	18,004	18,407	19,968	21,085	5.6%
点検	11,109	11,177	11,472	11,653	1.6%
整備工事	6,895	7,229	8,496	9,432	11.0%
セグメント利益	3,805	3,735	4,414	5,044	14.3%
受注高	18,083	18,804	20,249	21,119	4.3%
受注残高	2,486	2,884	3,164	3,199	1.1%

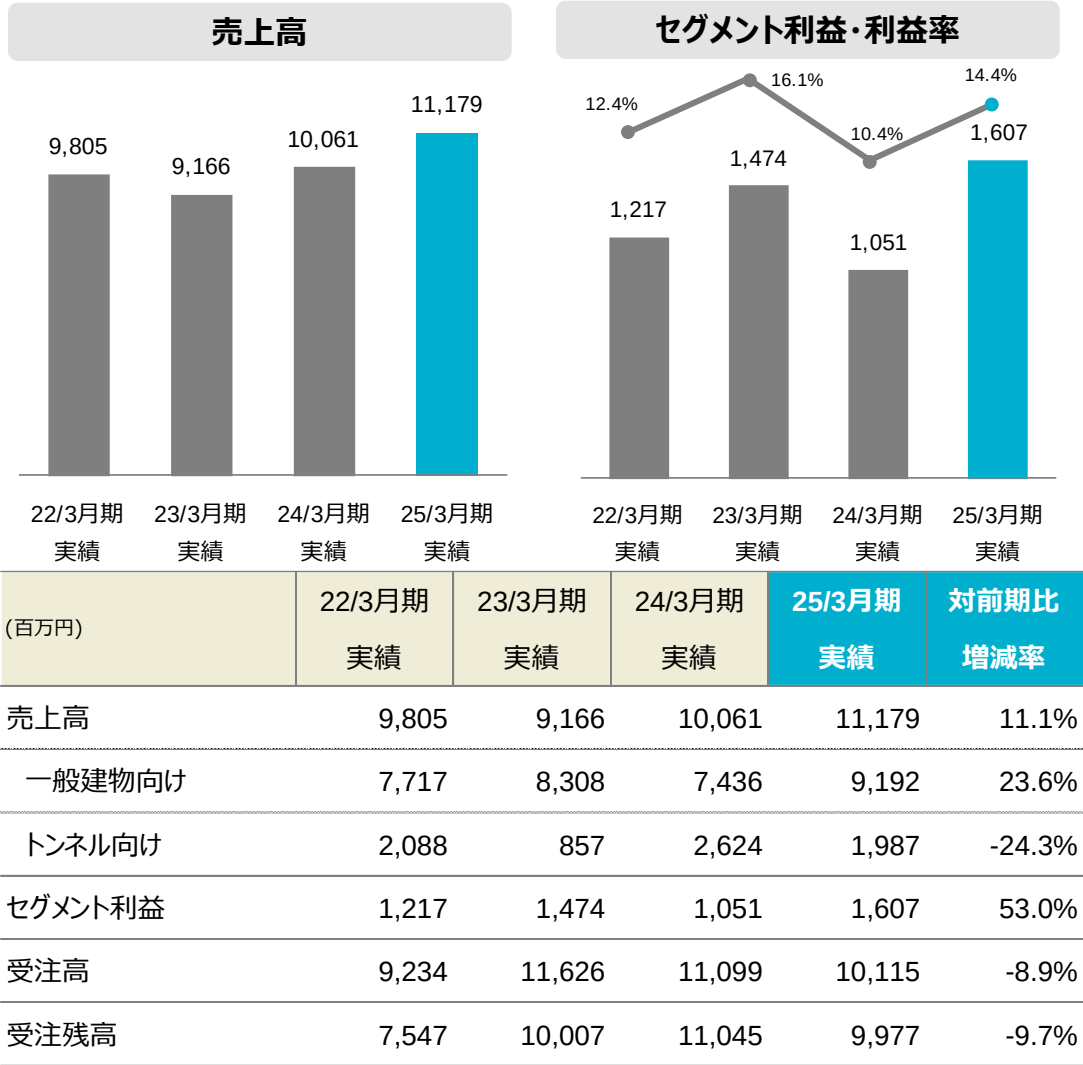
ポイント

事業環境	- 保守の営業対象となる防火対象物の件数は年々増加傾向。 - 当社施工物件の保守点検契約率を伸ばしていくことで、点検保有高の伸張が十分に見込める。
売上高	- 採算性基準により一部契約の見直しが発生するも、新規契約の増加により保有高を維持。 - 整備工事は定期交換の積極的な提案施策の効果が出たことで大きく伸長。
セグメント利益	点検・整備工事において、採算性を重視した受注活動を推進した結果、増益に寄与。

営業利益増減要因分析



業績推移(百万円)



ポイント

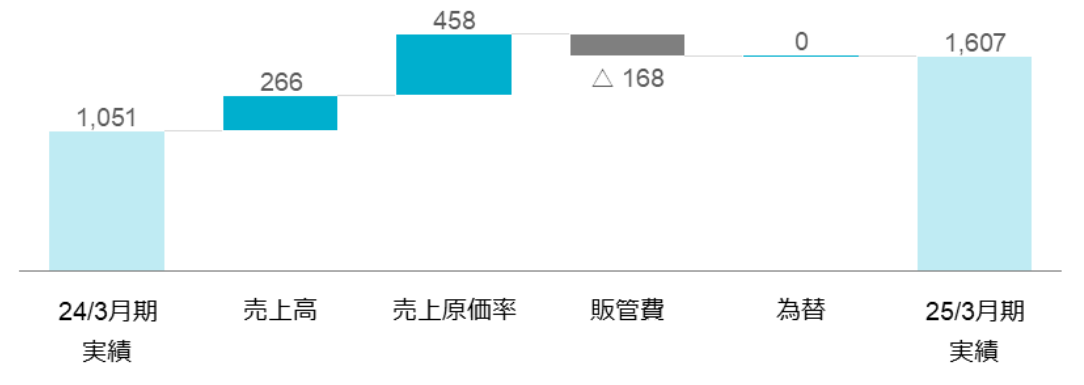
- 事業環境

 - 一般建物向け消火設備は、首都圏を中心とした旺盛な建設需要に支えられ安定。但し物件の大型化に伴う収益変動幅大。
 - トンネル非常用設備は、リニューアル需要は一定量あり。但し、1物件に複数トンネル集約されての発注となり収益変動幅大。
- 売上高

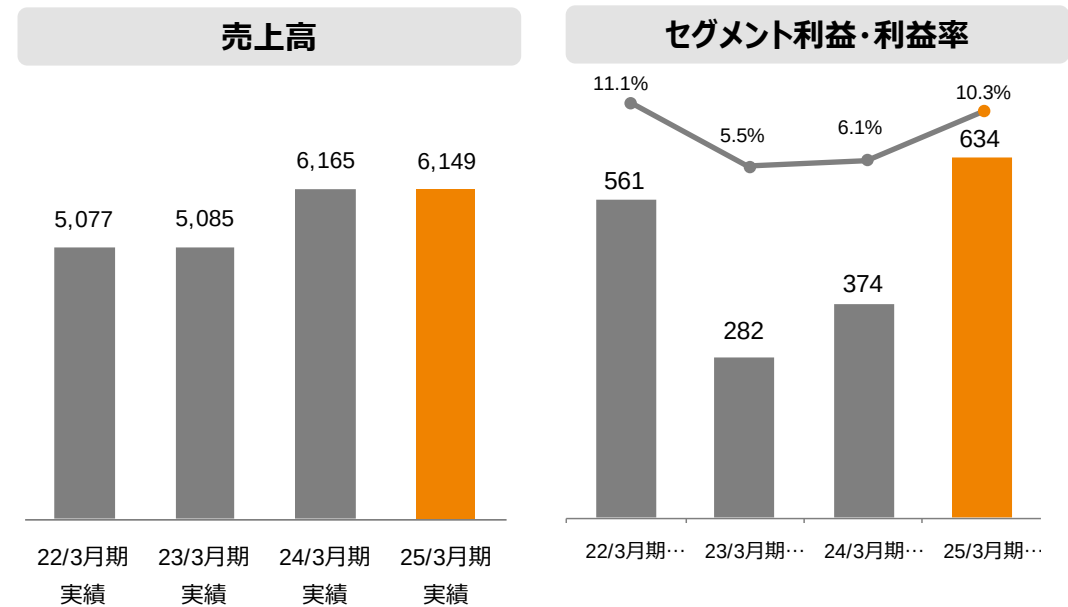
 - 一般建物向け消火設備の伸長により増収。
 - トンネル非常用設備は大型案件の収益計上があった前期と比べ減収。
- セグメント利益

 - 一般建物向け消火設備は売上高の増加に伴い増益。
 - 採算性の良いトンネル非常用設備の大型案件の収益計上が寄与。

営業利益増減要因分析



業績推移(百万円)

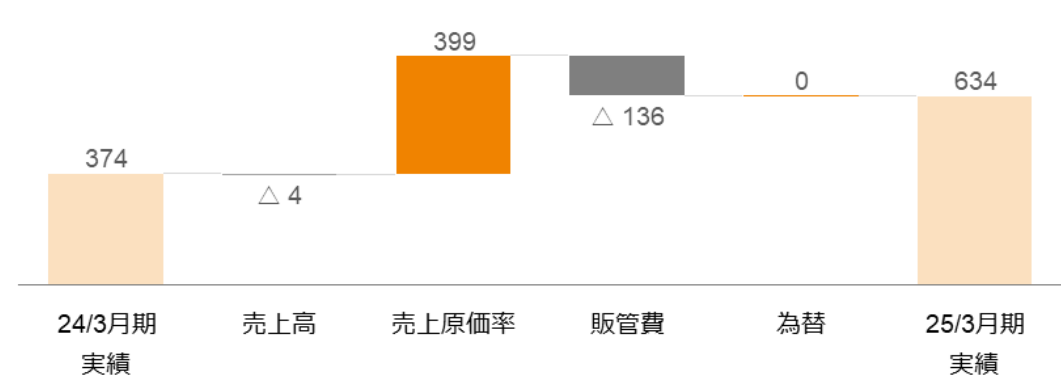


(百万円)	22/3月期 実績	23/3月期 実績	24/3月期 実績	25/3月期 実績	対前期比 増減率
売上高	5,077	5,085	6,165	6,149	-0.3%
セグメント利益	561	282	374	634	69.2%
受注高	5,146	5,168	6,171	6,057	-1.8%
受注残高	1,451	1,534	1,539	1,447	-6.0%

ポイント

- 事業環境**
 - コロナ禍からの社会経済正常化による労働場所のオフィス回帰により需要が高まっている。
 - セキュリティ性や利便性を重視した生体認証のニーズが高まっている。
- 売上高**
 - 部品調達難の解消により製品供給が安定し、一定の売上高を確保。
 - 前期好調であったOEM機器販売の減少が影響し減収。
- セグメント利益**
 - 価格改定および採算性を重視した受注活動推進の効果が増益に寄与。
 - 昨年と比較して部品調達価格の改善も増益に寄与。

営業利益増減要因分析



利益の増加に加えて、売上債権と棚卸資産の圧縮が奏功し、現金及び預金が増加

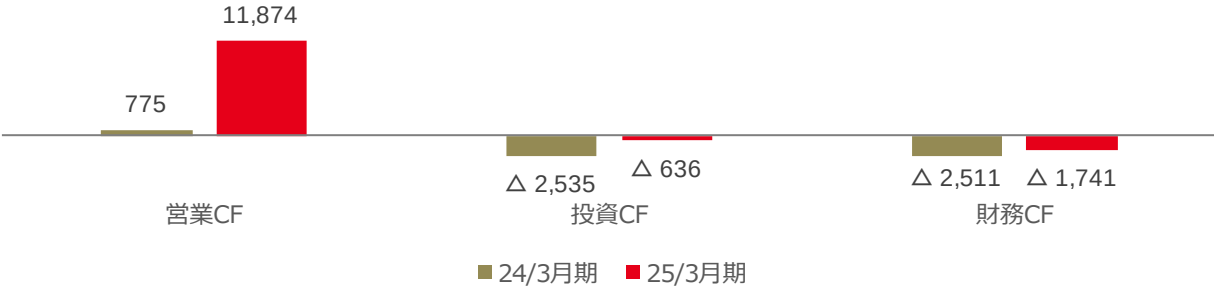
連結貸借対照表

(百万円)	24/3月期 実績	25/3月期 実績	増減
流動資産	61,767	66,087	4,320
現金及び預金	11,629	21,161	9,531
売上債権	31,551	28,110	△ 3,441
棚卸資産	17,997	15,737	△ 2,259
固定資産	23,466	23,567	101
資産合計	85,233	89,655	4,421
負債	32,322	30,333	△ 1,988
仕入債務	10,172	7,120	△ 3,052
純資産	52,911	59,321	6,410
負債・純資産合計	85,233	89,655	4,421

連結キャッシュフロー計算書

主な前期比増減額

(百万円)	増減
税金等調整前当期純利益	+2,379
売上債権の増減額（△は増加）	+5,176
たな卸資産の増減額（△は増加）	+6,108
投資有価証券の売却による収入	+1,316



2026年3月期 連結業績予想概要

連結業績予想

(百万円)	25/3月期 実績		26/3月期 予想		対前期比		対前期比（為替影響除く）	
					増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	100,900	-	100,900	-	0	△0.0%	1,444	1.4%
営業利益	9,553	9.5%	10,000	9.9%	446	4.7%	575	6.0%
経常利益	9,736	9.6%	10,000	9.9%	263	2.7%	385	4.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,650	7.6%	7,200	7.1%	△ 450	△5.9%	△ 353	△4.6%
ROE	13.7%	-	11.7%	-	△ 2.0pp	-	-	-
為替レート（円/USD）	152.62	-	140.00	-	△ 12.6			
為替レート（円/GBP）	194.73	-	185.00	-	△ 9.7			

- 国内・海外ともに良好な市場環境が続くと見込む。
- 前期よりも為替レートの円高推移を前提とし、売上高は前年並み、営業利益は増益予想。為替影響を除くと1.4%の増収予想。
- 親会社株主に帰属する当期純利益の減益要因は、前期に計上した投資有価証券売却益（4億8千万円）を見込んでいないため。

セグメント別損益

(百万円)	25/3月期実績		売上高		対前期比 増減率	25/3月期実績		利益		対前期比 増減率	コメント
	金額	構成比	26/3月期予想 金額	26/3月期予想 構成比		金額	利益率	26/3月期予想 金額	26/3月期予想 利益率		
火災報知設備	62,486	61.9%	63,000	62.4%	0.8%	8,974	14.4%	9,600	15.2%	7.0%	・ 国内・海外ともに伸長することで増収・増益となる見通し。 ・ 国内はリニューアル売上高の増加及び前年の在庫の廃棄処分の反動減が増益に寄与
保守	21,085	20.9%	21,800	21.6%	3.4%	5,044	23.9%	5,350	24.5%	6.0%	・ 点検契約においては採算性基準の厳格化を推進するとともに、整備工事は設備部品 定期交換等の推進における活動状況により増収・増益の計画。
消火設備	11,179	11.1%	9,800	9.7%	△12.3%	1,607	14.4%	900	9.2%	△44.0%	・ 一般建物向け消火設備・トンネル非常用設備ともに昨年売上高を押し上げた大型物件 の反動減により減収・減益の見通し。
防犯設備	6,149	6.1%	6,300	6.2%	2.4%	634	10.3%	950	15.1%	49.8%	・ コロナ後のオフィス回帰や防犯ニーズの高まりにより市場環境は良好に推移する見通し。 ・ 採算性を重視した受注活動の推進により事業利益率を大幅に伸長させる計画。
連結合計	100,900	100.0%	100,900	100.0%	△0.0%	9,553	9.5%	10,000	9.9%	4.7%	
※参考 海外G会社5社合計	27,216	27.0%	27,000	26.8%	△0.8%	2,716	10.0%	3,000	11.1%	10.4%	

※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

地域別売上高

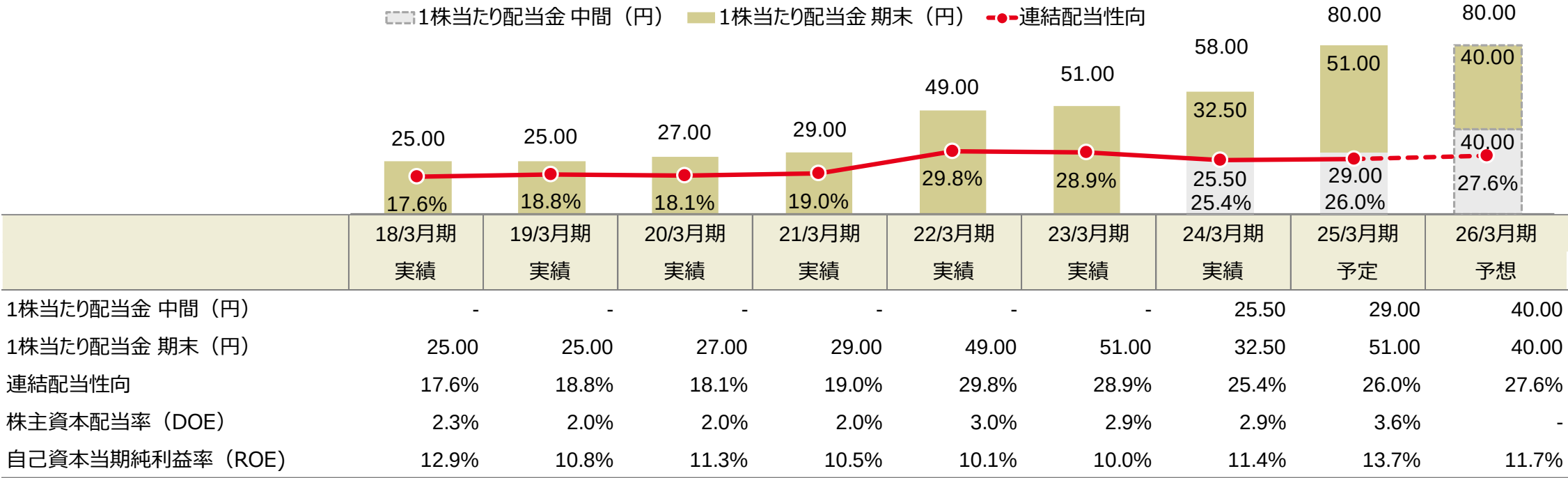
(百万円)	25/3月期 実績		26/3月期 予想		対前期比 増減率	コメント
海外売上高合計	22,579	22.4%	23,000	22.8%	1.9% (8.3%)	・ 現地通貨ベースでは8.3%の増収見通しで連結売上高比率は22.8%を計画。
北米/中南米	2,645	11.7%	2,900	12.6%	9.6% (19.2%)	・ 販売地域の選択と集中による営業体制強化を実施し、現地通貨ベースで19.2%の伸長を見通す。
アジア・パシフィック	5,993	26.5%	5,700	24.8%	-4.9% (2.3%)	・ 主要販売国であるベトナムを中心に増収となる見通しだが、製品供給制約解消による反動増があった前期と比較して伸長率は鈍化する見通し。
欧州/中東/インド	13,939	61.8%	14,400	62.6%	3.3% (8.7%)	・ 欧州は引き続き経済停滞が予想されるものの、主要販売国である英国への販売網強化策を計画。 ・ 前期好調であったガス消火受信機の更なる伸長を見込むことで現地通貨ベース8.7%の増収を計画。

※（ ）内は現地通貨ベース数値です。

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、安定した株主配当の維持を原則としたうえで財務状況や利益水準を総合的に勘案することを基本方針としております。

配当金については、中長期視点での持続的な成長に必要な投資を実行したうえで、配当性向やDOE等の指標も勘案しながら、累進的配当方針の維持に努めます。

当期の配当予想については、中間配当を1株当たり40円00銭、期末配当を1株当たり40円00銭とし、年間配当は1株当たり80円00銭とさせていただきます。



2026年3月期第2四半期（中間期） 連結業績予想概要

連結業績予想

(百万円)	25/3月期中間期		26/3月期中間期		対前期比		対前期比（為替影響除く）	
	実績		予想		増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	45,531	-	46,000	-	468	1.0%	1,224	2.7%
営業利益	3,376	7.4%	3,400	7.4%	23	0.7%	75	2.2%
経常利益	3,363	7.4%	3,400	7.4%	36	1.1%	85	2.5%
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,284	5.0%	2,300	5.0%	15	0.7%	57	2.5%
為替レート（円/USD）	152.78	-	140.00	-	△ 12.8			
為替レート（円/GBP）	195.57	-	185.00	-	△ 10.6			

- 想定為替レートは前年比10%程度の円高を設定するが、堅調な需要環境が継続することを想定し、対前期比で増収増益を見込む。

2026年3月期第2四半期（中間期）予想 エグゼクティブサマリ



セグメント別損益

(百万円)	25/3月期中間期		売上高		対前期比 増減率	25/3月期中間期		利益		対前期比 増減率	コメント
	金額	構成比	26/3月期中間期 金額	26/3月期中間期 構成比		金額	利益率	26/3月期中間期 金額	26/3月期中間期 利益率		
火災報知設備	28,235	62.0%	28,000	60.9%	△0.8%	3,549	12.6%	3,350	12.0%	△5.6%	・国内のリニューアルが前期と比較し、下期偏重の影響により減収減益の見通し。
保守	9,495	20.9%	10,100	22.0%	6.4%	2,029	21.4%	2,470	24.5%	21.7%	・主に整備工事の伸長が寄与し増収の見通し。 ・採算性を重視した受注活動により大幅増益予想。
消火設備	5,137	11.3%	5,200	11.3%	1.2%	683	13.3%	529	10.2%	△22.4%	・一般建物向け消火設備の伸長により増収の見通し。 ・前年の収益性の高いトンネル非常用設備大型案件の反動減で減益の見通し。
防犯設備	2,663	5.8%	2,700	5.9%	1.4%	109	4.1%	280	10.4%	156.3%	・OEM機器販売が伸長し増収の見通し。 ・採算性を重視した受注活動により増益の見通し。
連結合計	45,531	100.0%	46,000	100.0%	1.0%	3,376	7.4%	3,400	7.4%	0.7%	
※参考 海外G会社5社合計	13,979	30.7%	13,400	29.1%	△4.1%	1,598	11.4%	1,600	11.9%	0.1%	

※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

地域別売上高

(百万円)	25/3月期中間期 実績		26/3月期中間期 予想		対前期比 増減率	コメント
海外売上高合計	11,335	24.9%	11,500	25.0%	1.4% (8.1%)	・現地通貨ベースでは8.1%の増収見通し。
北米/中南米	1,359	12.0%	1,450	12.6%	6.7% (16.4%)	・現地通貨ベースでは16.4%の増収見通し。前年から取り組んでいる販売促進策の効果が表れ始めている。
アジア・パシフィック	2,608	23.0%	2,800	24.3%	7.3% (15.4%)	・現地通貨ベースでは7.3%の増収見通し。前年に引き続きベトナムが好調を維持。
欧州/中東/インド	7,367	65.0%	7,250	63.0%	-1.6% (4.0%)	・現地通貨ベースでは4.0%の増収見通し。英国は引き続き好調。その他欧州地域も主要顧客向けに好調。

※（ ）内は現地通貨ベース数値です。
Copyright HOCHIKI Corporation. All Rights Reserved.

Appendix

火災報知設備を軸に、建物内の安全・安心に貢献する各種ソリューションをトータルで提供
海外事業の売上高が22.4%を占める

防犯設備

防犯設備の製造、販売、施工

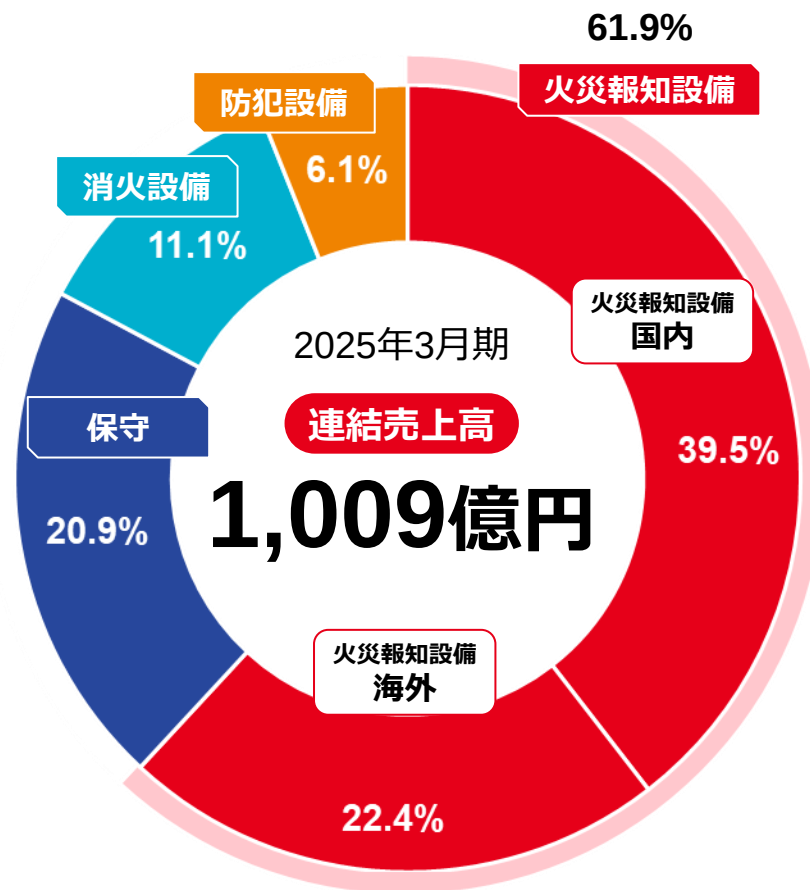
- 入退室管理システム
- 鍵管理システム
- 電気錠制御システム、他



消火設備

消火設備の製造、販売、施工

- スプリンクラー設備
- 放水銃システム
- 屋内・屋外消火栓設備、他



火災報知設備

火災報知設備の製造、販売、施工

- 自動火災報知設備
- 非常警報設備
- 火災通報装置
- 超高感度煙監視システム、他

国内向け

海外向け



保守

防災設備に係る保守点検、整備工事



ホーチキは3つのビジネスタイプを展開

工事付

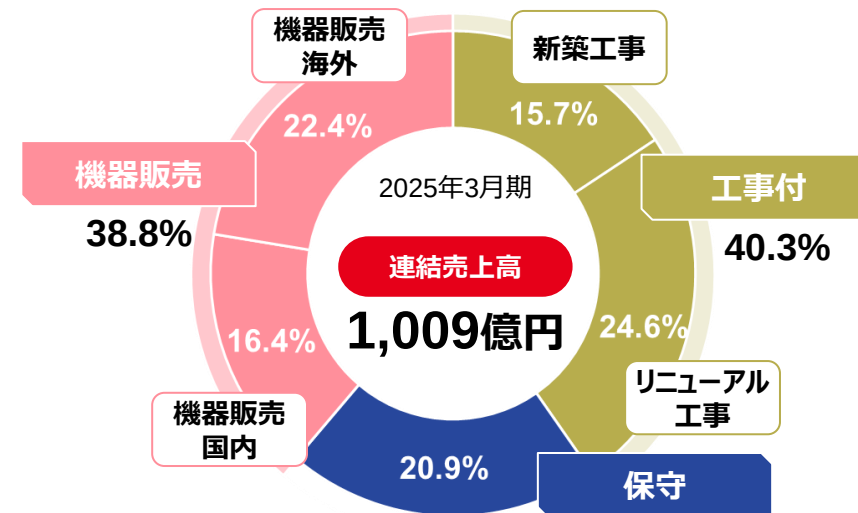
- 新築・リニューアル工事における製品の設置・試験調整まで含めたシステムの販売

保守

- 消防設備における点検・整備工事

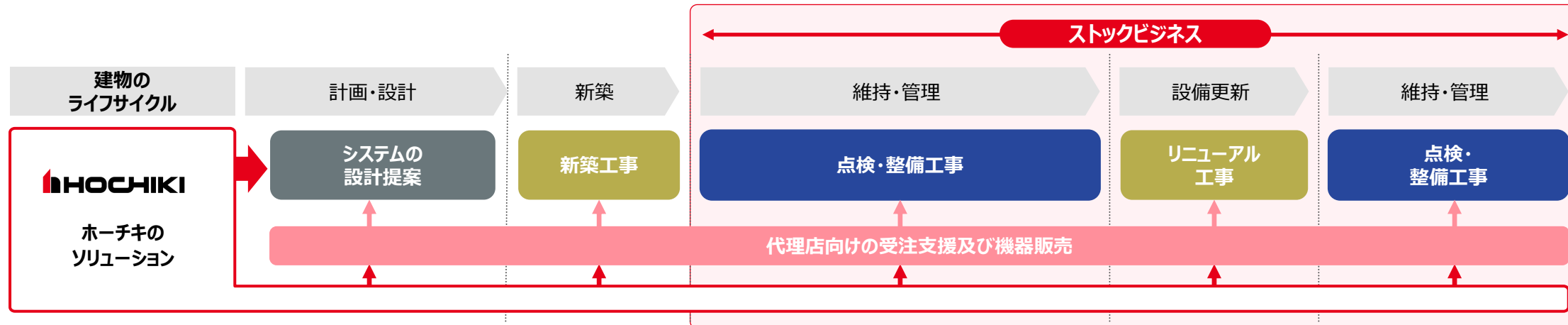
機器販売

- 代理店等への機器販売
- 海外は機器販売のみ展開



建物のライフサイクルに沿ったホーチキの価値提供

- 建物のライフサイクルに沿ったソリューションをご提案することで、お客様と長期間にわたりリレーションを構築



2025年3月期 連結セグメント別業績概要



(百万円)		24/3月期	25/3月期	25/3月期	対前期比		対予想比	
		実績	予想	実績	増減額	増減率	増減額	増減率
火災報知設備	売上高	57,289	61,400	62,486	5,196	9.1%	1,086	1.8%
	営業利益	7,199	8,210	8,974	1,775	24.7%	764	9.3%
	営業利益率	12.6%	13.4%	14.4%	1.8pp	-	1.0pp	-
保守	売上高	19,968	20,800	21,085	1,116	5.6%	285	1.4%
	営業利益	4,414	4,900	5,044	630	14.3%	144	3.0%
	営業利益率	22.1%	23.6%	23.9%	1.8pp	-	0.4pp	-
消火設備	売上高	10,061	10,900	11,179	1,118	11.1%	279	2.6%
	営業利益	1,051	1,380	1,607	556	53.0%	227	16.5%
	営業利益率	10.4%	12.7%	14.4%	3.9pp	-	1.7pp	-
防犯	売上高	6,165	5,900	6,149	△ 16	-0.3%	249	4.2%
	営業利益	374	510	634	259	69.2%	124	24.4%
	営業利益率	6.1%	8.6%	10.3%	4.2pp	-	1.7pp	-
合計	売上高	93,485	99,000	100,900	7,415	7.9%	1,900	1.9%
	営業利益	7,375	9,000	9,553	2,177	29.5%	553	6.1%
	営業利益率	7.9%	9.1%	9.5%	1.6pp	-	0.4pp	-
※参考 海外グループ会社5社 単純合算	売上高	24,363	26,400	27,216	2,852	11.7%	816	3.1%
	営業利益	2,310	2,500	2,716	406	17.6%	216	8.7%
	営業利益率	9.5%	9.5%	10.0%	0.5pp	-	0.5pp	-

※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

pp: パーセンテージポイント

(百万円)	24/3月期実績		25/3月期実績		対前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
受注高	94,327	100.0%	100,572	100.0%	6,244	6.6%
火災報知設備	56,808	60.2%	63,280	62.9%	6,471	11.4%
(うち海外)	19,227	20.4%	22,579	22.5%	3,351	17.4%
保守	20,249	21.5%	21,119	21.0%	870	4.3%
消火設備	11,099	11.8%	10,115	10.1%	△ 983	-8.9%
防犯設備	6,171	6.5%	6,057	6.0%	△ 113	-1.8%
受注残高	27,632	100.0%	27,348	100.0%	△ 284	-1.0%
火災報知設備	11,882	42.9%	12,724	46.5%	841	7.1%
(うち海外)	-	-	-	-	-	-
保守	3,164	11.5%	3,199	11.7%	34	1.1%
消火設備	11,045	40.0%	9,977	36.5%	△ 1,068	-9.7%
防犯設備	1,539	5.6%	1,447	5.3%	△ 92	-6.0%

2025年3月期 連結売上高ビジネスタイプ×市場別推移



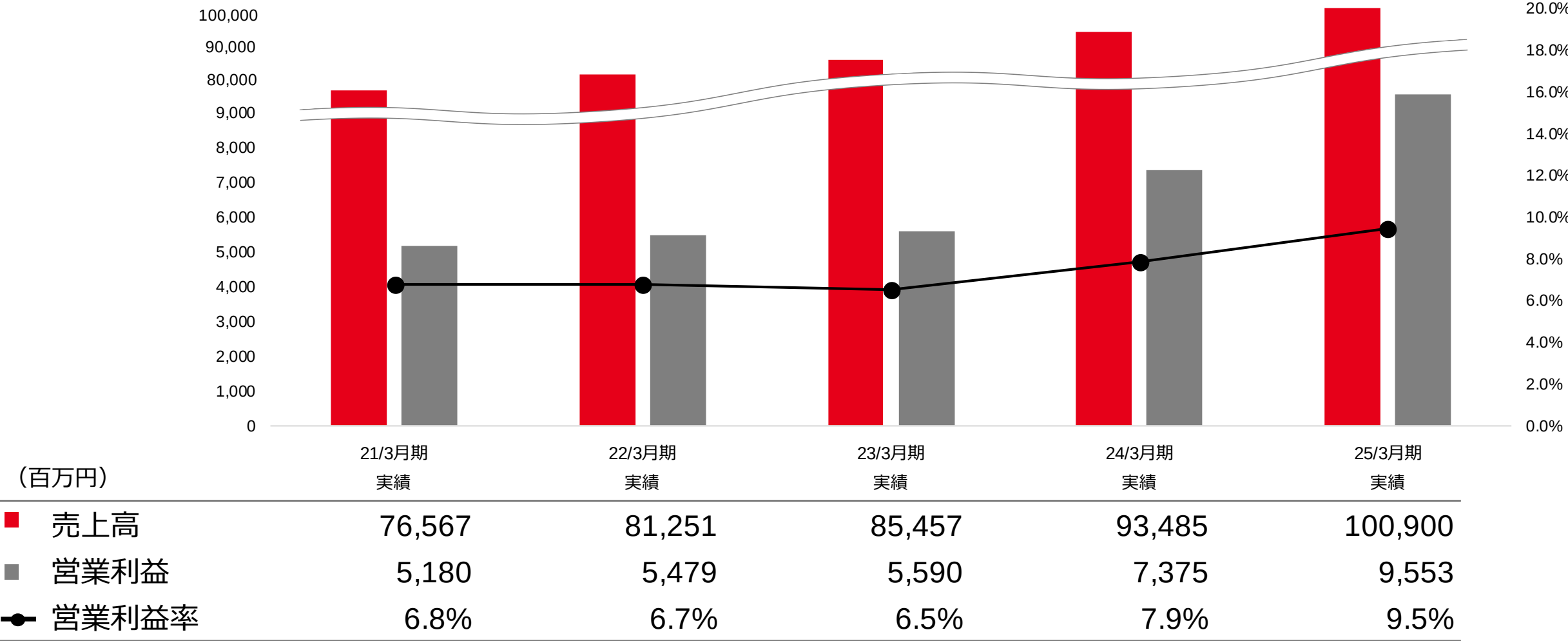
(百万円)	24/3月期 実績		25/3月期 実績		対前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
国内事業 合計	74,257	79.4%	78,321	77.6%	4,064	5.5%
工事付売上高	38,652	52.1%	40,667	51.9%	2,015	5.2%
新築売上高	15,503	40.1%	15,868	39.0%	364	2.4%
(うち火報新築売上高)	(6,582)	(17.0%)	(5,935)	(14.6%)	(△646)	(△9.8%)
リニューアル売上高	23,148	59.9%	24,799	61.0%	1,650	7.1%
(うち火報リニューアル売上高)	(14,009)	(36.2%)	(15,694)	(38.6%)	(1,685)	(12.0%)
保守売上高	19,968	26.9%	21,085	26.9%	1,116	5.6%
ストックビジネス売上高 (リニューアル+保守)	43,117	58.1%	45,884	58.6%	2,767	6.4%
機器販売売上高	15,636	21.1%	16,568	21.2%	932	6.0%
海外事業 合計	19,227	20.6%	22,579	22.4%	3,351	17.4%
連結売上高 合計	93,485	-	100,900	-	7,415	7.9%
工事付売上高	38,652	41.3%	40,667	40.3%	2,015	5.2%
保守売上高	19,968	21.4%	21,085	20.9%	1,116	5.6%
機器販売売上高	34,864	37.3%	39,148	38.8%	4,283	12.3%

2025年3月期 海外地域別売上高

(百万円)	24/3月期 実績	25/3月期 実績	対前期比	
			増減額	増減率
北米・中南米	2,928	2,645	△ 283	△9.7%
北米	2,299	2,110	△ 189	△8.2%
その他	628	534	△ 94	△15.0%
アジア・パシフィック	4,613	5,993	1,380	29.9%
ベトナム	1,963	2,452	488	24.9%
フィリピン	308	292	△ 16	△5.2%
バングラデシュ	250	332	81	32.7%
東アジア（日本除く）	785	1,550	765	97.5%
その他	1,306	1,366	60	4.6%
欧州・中東・インド	11,685	13,939	2,254	19.3%
英国	5,807	7,476	1,668	28.7%
欧州（英国除く）	3,123	3,661	538	17.2%
中東	2,049	2,060	10	0.5%
その他	704	741	37	5.3%
合計	19,227	22,579	3,351	17.4%

2025年3月期 連結貸借対照表の概要

(百万円)	24/3月期 期末	25/3月期 期末	対前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	85,233	89,655	4,421	5.2%
流動資産	61,767	66,087	4,320	7.0%
固定資産	23,466	23,567	101	0.4%
有形固定資産	12,272	12,663	390	3.2%
無形固定資産	857	1,060	202	23.6%
投資その他の資産	10,336	9,844	△ 492	-4.8%
負債合計	32,322	30,333	△ 1,988	-6.2%
流動負債	25,153	23,055	△ 2,098	-8.3%
固定負債	7,168	7,278	109	1.5%
純資産合計	52,911	59,321	6,410	12.1%
株主資本	48,145	54,373	6,227	12.9%
資本金	3,798	3,798	-	-
資本剰余金	2,728	2,728	-	-
利益剰余金	46,180	49,681	3,500	7.6%
自己株式	△ 4,561	△ 1,835	2,726	-
その他の包括利益累計額	4,592	4,743	151	3.3%
非支配株主持分	173	204	30	17.7%
負債純資産合計	85,233	89,655	4,421	5.2%
自己資本比率	61.9%	65.9%	4.0pp	-



国内民間非住宅建設投資額

(兆円)	2017 実績	2018 実績	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 見込	2023 見込	2024 見通し	2025 見通し	CAGR (17-24)
建設投資額	11.5	11.5	11.6	9.0	9.5	10.2	10.2	10.6	11.1	△1.2%

出典：「建設経済モデルによる建設投資の見通し（2025 年 4 月）」（建設経済研究所）を元に当社作成

国内防火対象物件数

(千件)	2017 実績	2018 実績	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 実績	CAGR (17-24)
防火対象物件数	4,089	4,119	4,185	4,215	4,228	4,247	4,265	4,280	0.7%
うち複合用途	625	630	645	655	663	667	669	671	1.0%

出典：「消防白書」（消防庁）を元に当社作成

火報グローバルマーケット規模

(\$m)	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 見通し	2025 見通し	2026 見通し	2027 見通し	2028 見通し	CAGR (23-28)
合計	5,553	5,860	6,161	6,425	6,698	7,020	7,377	7,763	4.7%
America	1,621	1,686	1,787	1,884	1,938	2,002	2,094	2,202	4.3%
EMEA	2,028	2,144	2,244	2,306	2,408	2,536	2,662	2,792	4.5%
Asia & Oceania	1,904	2,030	2,130	2,235	2,351	2,483	2,620	2,769	5.4%

出典：「Fire Detection & Suppression Equipment Report –2024 Analysis」（Omdia）を元に当社作成

本資料には将来予測に関する記述が含まれております。

将来予測に関する記述にはその他の情報とあわせて、当社グループの将来の成長計画が含まれています。この将来予測は当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、将来の出来事に関する現在の当社の見通し、期待、計画が記述されているに過ぎません。我々はこの将来予測について、新たな結果に関する情報や将来の出来事によっても、最新情報への更新や修正の義務を負うものではありません。

また、本資料中で論じられる予測の対象となる将来の出来事は、現実には起こらないか或いは予期されたことと大きく異なる可能性があり、これらの違いには多くの要素が原因となりえます。

本資料において使用されている商標は、関係各社の保有する登録商標又は出願商標です。

お問い合わせ先

ホーチキ株式会社 経営企画部

TEL 03 (3444) 4115

E-mail team_ir@hochiki.co.jp